

札幌モーニングロータリークラブ創立35周年

札幌モーニングロータリークラブ 会長 大西 正啓

札幌モーニングロータリークラブの創立35周年記念式典・祝賀会は2023年6月23日（金）午後4時よりプレミアホテル-TSUBAKI-札幌にて開催致しました。

コロナ禍が明けたことで、石丸修太郎ガバナー、ご来賓の皆様をはじめ札幌市内クラブの会長、幹事、役員の皆様、そして姉妹クラブである川口、旭川、青森、京都モーニングロータリークラブの皆様他134名ものご参加をいただき、盛大なセレモニーとなりました。

記念式典では、石丸ガバナーと札幌市の天野周治副市長よりご来賓の祝辞を頂戴し、石丸ガバナーからは、当クラブの社会奉仕活動である「カミネッコン植樹活動」と「インターアクト提唱クラブとしての活動」を高く評価いただきました。

創立35周年記念事業としましては、①公益財団法人北海道盲導犬協会へ、その活動の中心である視覚障害者への支援として、安全対策のためのピブスの寄贈。②1992年より31年もの長きにわたり当クラブが支援を続けております札幌龍谷学園高等学校インターアクトクラブへの活動支援金の授与。③カミネッコン植樹活動の指導等、今日まで我々の活動を支援していただいている森づくりサークルへ特別寄付をおこなわせていただきました。

その後、2018-2019年度会長の露木 茂より当クラブ5年間の歩みのスライド紹介等を経て記念式典は終了となりました。



祝賀会では、札幌北ロータリークラブの袁輪隆宏会長にご挨拶をいただき心温まるお言葉を頂戴し、今後の我々の活動の励みとなりました。

またアトラクションとしまして、提唱クラブである札幌龍谷学園高等学校ダンス部の演舞と吹奏楽部による演奏をご覧いただきました。ダンス部は5年連続全国大会優勝という、心技体の揃った素晴らしいチームで、迫力ある圧巻のパフォーマンスで会場を華やかにして頂きました。更に昨年度、全道大会で金賞を受賞しております吹奏楽部の演奏は、工夫を凝らした編成でいろいろな曲を披露していただきました。その演奏の一生懸命さがご参加頂いた皆さんの心に伝わり、最後まで熱心にお聞きいただいております。



このような経験は、私も初めてでしたので、その光景にただただ感動するばかりでした。

最後に、今年度の会長方針は「調和」と致しましたが、今回の記念式典・祝賀会では会員の団結力が素晴らしく、まさにスローガン通りのクラブになったと自負しております。

一連の35周年事業の検証と反省を忘れず、謙虚な心で40周年に向け更に邁進して参りたいと思います。